

交流館フェスティバル



ものづくり・科学教室で、自分のつくる楽しさを味わいました



やじろべえで楽しむ参加者



子ども達といっしょに楽しんだスタッフの皆さん

令和元年12月7日(土)、9時から12時まで大勢の子ども達といっしょに「交流館フェスティバル」で楽しみました。186名の参加でした。ものづくりや食べものづくりの担当の人といっしょに、自分でつくる体験をしてもらいました。自治協の会員や地区内のボランティアの皆さん49名のスタッフが子ども達といっしょに活動し、普段できない体験をしました。子ども達も真剣なまなざし、そして

笑顔にぎわい 満開

とても輝いており、楽しいひとときでした。スタッフの反省会では、「先を使うよい機会では」「興味を持ち、喜んでやっていた」「子どもの感性に感激」「人参加とリンゴのジュースが人気」「売り切れた」「事前の練習でうまくいった」など、これからもこれらのよさを生かし、つなげていきたいと思っています。

NPO法人
伊達西地区

自治協だより

第25号

発行・編集
NPO法人
伊達西地区自治協議会
発行責任者
理事長 小野孝雄

- | | |
|----|---|
| 1面 | 交流館フェスティバル |
| 2面 | 交流館フェスティバル
門松づくり教室・もちつき教室・だんごさし |
| 3面 | 交流館フェスティバル
2nd stage V大地編③・クリスマス飾り(スワッグ)教室 |
| 4面 | おらが町内会パート2 災害特集編② 伊達市全体 |

〇事業紹介

自治協のあゆみを写真で紹介

〇カフェコーナー

あたたかい
飲み物で一休み



〇体験活動コーナー

自分で選んで自分で作る

ものづくり・科学(実験)教室

- ・やじろべえ
- ・紙飛行機
- ・かざぐるま
- ・マスキングテープで飾ろう
- ・勾玉づくり
- ・こけ玉づくり
- ・ポプリづくり

たべものづくり

- ・わたあめ
- ・おでん
- ・クレープ
- ・焼き鳥
- ・トマトジュース
- ・お好み焼き
- ・たこ焼き
- ・パエリア
- ・ピザ
- ・ナン

シリーズ おらが町内会 part 2 災害特集編②

台風19号による 伊達市全体の被害状況

伊達市の被災状況について、行政推進員会議で報告された伊達市の資料(11月27日現在)をもとに、災害特集②として報告をいたします。大変な被害を受けた方も多くおられました。被害が少なかつたことは少し救われると思います。市の資料から防災について考え、備えたいものです。

災害対応の経過 伊達市

- 10月12日(土)
 - 9:00 自主避難所開設
 - 15:00 特別警戒本部体制
 - 16:00 避難準備高齢者避難開始を発令
 - 16:30 災害対策本部設置
 - 17:30 避難勧告を発令
 - (消防団による避難呼びかけ)
 - 23:00 避難指示(緊急)を発令
 - 10月13日(日)
 - 1:20頃 塩野川越流
 - 3:00 消防組合、消防団、伊達警察等による浸水箇所に取り残された市民の救助
 - 5:00 自衛隊の派遣を福島県災害対策本部へ要請
 - 9:00 消防団による内水排除活動
 - 自衛隊による浸水箇所に取り残された市民の救助
- 救助
 - 10:00 国土交通省東北地方整備局の排水ポンプ車による排水活動
 - 19:15 自衛隊、消防組合ポトによる救出終了
 - 10月15日(火)
 - 10:30 避難指示(緊急)を解除
- 避難の状況
 - ◆令和2年1月22日現在
 - 避難所1箇所(梁川寿健康センター)
 - 8世帯 23人
 - 最大時 28箇所757世帯
 - 1,838人(10月13日3時)
- 被害の状況
 - ◆人的被害
 - 死者、行方不明者なし
 - 重傷 なし
 - 中等症 3人 軽症9人
 - 住家の被害(り災証明に係る現地調査による棟数)
 - 全壊163棟(伊達0梁川158保原0霊山5月館0)
 - 大規模半壊107棟(伊達0梁川103保原0霊山3月館1)
 - 半壊333棟(伊達12梁川188保原98霊山12月館23)
 - 一部損壊(準半壊) 5棟
 - (伊達0梁川3保原0霊山1月館1)
 - 一部損壊(10%未満) 343棟
 - (伊達21梁川135保原106霊山30月館51) 合計951棟
 - ◆非住宅の被害
 - 全壊189棟 大規模半壊137棟 半壊379棟
 - 一部損壊(準半壊) 10棟
 - 一部損壊(10%未満) 319棟
 - 合計1,034棟
 - ◆道路被害961箇所 ◆橋梁被害6箇所 ◆河川被害116箇所

防災関係機関の 出動状況

- 陸上自衛隊第44普通科連隊 第4中隊
- 10月12日～11月2日
- 救出・救助活動・孤立者の救助・搬送活動、災害ゴミの収集・運搬活動
- 延べ出動人員694人
- 伊達市消防団
- 10月12日～14日
- 避難広報・誘導活動、救出・救助活動、水防活動など
- 延べ出動人員2,044人
- 伊達地方消防組合
- 10月12日～13日
- 救出・救助活動、救急搬送等
- 延べ出動人員235人
- 伊達警察署
- 10月12日～
- 救助活動、災害時の通行規制、被災地の警戒活動、被災者の安否確認、避難所の警戒、災害廃棄物仮置場の警戒等
- 延べ出動人員622人



高校生ボランティアによる片付け協力
(伊達市資料より)

- 救出の詳細
- (陸上自衛隊、消防団、消防組合、警察署)
- ポト27人・孤立者救助4人・県警ヘリ2名 計27人
- 災害ボランティア(11・4現在)災害ゴミの運び出し、炊き出し等
- 延べ人員 1,491人

編集後記

「交流館フェスティバル」や伝統行事に参加した子ども達の姿、いかがですか。次代を担う子ども達の元気な姿です。

「災害特集」を再度掲載しましたが、心の備えは常に持ちたいものです。

(八島)

ボランティアに 参加して



10月12日の台風19号で被害を受けた梁川町に、ボランティアとして3日間参加してきました。いずれも災害弱者といわれる独り暮らしや高齢者宅でしたが、水害の恐ろしさを感じ知らされました。

初めての経験でしたが、知らない人同士が5人位のグループを組み、リーダーのもとに被災者に寄り添いながら作業を進めていくその姿に、改めて助け合いの大切さを実感しました。

(北一 菊田正男さん)

交流館

★ピザ窯から焼きたて

★ピザ窯とナン窯

★わたあめ

★お好み焼きづくり

★おでん

★100%のトマトジュース

★クレープのトッピング

★たこ焼き

★魚介の味わいパエリア

たべものづくり

…… スワッグに挑戦 …… …… 古地図を手に ……

12月13日(金)、24名の受講生と「スワッグ」作りを山中厚子先生に習いました。

クリスマスリースといえは円を思い浮かべますが、今回は逆に吊るしたスワッグと呼ばれる壁飾りを作りました。木で組んだ土台にデルフォニウムやユーカリ、生のモミの木を置き、時間をかけ、丁寧に形よく重ねました。ドライフラワーやプリザーブドフラワー、星、りんご、ベルなどのクリスマス飾りをつけました。



すべて違う表情のスワッグが完成

クリスマス飾り(スワッグ)教室

けると玄関に飾れる正月飾りにもなるというお話があり、2通りの楽しみ方ができるスワッグとなりました。



古地図「長倉館」の館の稲荷

令和元年12月25日(水)に、「古地図を手に、長岡を巡って見ませんか?」と題して、八島俊雄講師の案内で巡りました。長倉村と岡村の村絵図をじっくりと眺めて見る。「村絵図」の役割は何か、を推し量ってみる。古地図に現在の道路、建物を当てはめてみる。

2020 Date V 大地編③

古地図をたどってみる大地探訪でした。氾濫原の中の微高地に安住の地を求めた先人の営みが理解できました。

フェスティバル

令和元年 12月7日(土)

★よく飛ぶ紙飛行機

★マスキングテープで飾ろう

★こけ玉づくり

★やじろべえづくり

★ラベンダーのポプリづくり

★かがぐるまつくり

ものづくり・科学(実験)教室

……… 伝統行事に挑戦! 子どもチャレンジ教室 ……

1月8日(水)、子ども農園に参加している子どもたちでだんごさしをしました。うるちともちの米粉で作っただんごをミズキの枝にさし、一年の健康や豊作を祈りました。

交流館に飾る大きなミズキにも協力してだんごをさし、玄関ホールを彩りました。

だんごさし



自分で作った門松を並べて

門松づくり教室

12月23日(月)、竹の切り口が笑っているように見える「笑い門松」を作りました。友達と協力しながら竹を束ね、松の枝や南天などで飾り付け、立派な門松ができました。



色とりどりのだんごがきれい



千本杵でべったんべったん

もちつき教室

12月24日(火)、もちつき教室を開催しました。杵と臼でもちをつき、炒った大豆を石臼でひいてきなこを作りました。また、ボランティアさんにひきな炒りの大根の切り方を教わりました。あんこもち、きなこもち、ひきなもちにしておいしくいただきました。